令和３年度　一宮研伸大学開示情報

学校法人研伸学園　情報公開に関する規程に基づく、本学園の開示情報について、以下のとおり公開します。

目次

一　大学の教育研究上の目的に関すること。 2
二　教育研究上の基本組織に関すること。 3
三　教員組織、教員の数及び各教員が有する学位、専門分野及び業績等に関すること。 4
四　入学者に関する受入方針及び入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は終了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること。 8
五　授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること。 10
六　学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること。 11
七　校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること。 14
八　授業料、入学料その他の大学が徴収する費用に関すること。 15
九　大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること。 16
十　その他、本学の教育研究情報で学長が公開を必要と認めること。 21
十一　寄附行為の内容の公開の有無 23
十二　監事の監査報告書の内容の公開の有無 23
十三　財産目録、貸借対照表及び収支計算書の公開の有無 23
十四　事業報告書の公開の有無 23
十五　役員名簿（理事・監事及び評議員の氏名）の公開の有無 23
十六　役員報酬等の支給の基準 24
十七　その他、法人の情報で理事長が必要と認めること。 26

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

一　大学の教育研究上の目的に関すること。

１．研究上の目的

一宮研伸大学　学則

第一条　一宮研伸大学(以下「本学」という。)は、教育基本法及び学校教育法に基づき、深く専門の学芸を教授研究し、看護に関する高度な専門知識と実践的能力及び幅広い教養並びに豊かな人間性を備え、保健・医療・福祉の向上、発展に寄与できる医療専門職者を育成することを目的とする。

２．教育目標

看護学部の教育目的を達成するために、育成する人材の能力に基づき、以下の５つの教育目標を設定しています。

１）人間力の育成

豊かな感性と幅広い教養を基盤として、生命の尊重と人間の尊厳を基本とした倫理観を持ち、人々の文化的背景や価値観を理解して寄り添い、他者への気遣いや思いやりを持って人間関係を築く能力を育む。

２）論理的思考力・課題解決に向けて行動する力の育成

現代の諸科学の基本的な理解を基盤にして、根拠に基づいて論理的に思考し、課題を発見して解決するために行動する能力を育む。

３）最適な看護を実践する能力の育成

看護師としての倫理観と科学的根拠に基づく看護判断により、地域や人々が必要とする健康の促進・健康回復を目指して最適な看護を実践する能力を育む。

４）多様な人々との連携や協働を実践する能力、地域社会に貢献する姿勢の育成

地域の保健・医療・福祉チームにおいて、専門職としての自覚を持って他職種や医療チームとの協働や連携を実施する能力、及び地域社会が必要とする最適な医療・看護の提供に努力し、地域社会に貢献する姿勢を育む。

５）生涯にわたる自己学習力・研究力の育成

最適な看護を提供するために、看護の質の向上を目指して研究する能力と生涯にわたって自ら学習していく姿勢を育む。

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

二　教育研究上の基本組織に関すること。

１．設置学科・課程の名称

大学名	一宮研伸大学(Ichinomiya Kenshin College)
学部・称	学部：看護学部(School of Nursing) 学科：看護学科(Department of Nursing)
学位名	学位：学士(看護学) (Bachelor of Science in Nursing)

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

三　教員組織、教員の数及び各教員が有する学位、専門分野及び業績等に関すること。

１．専任教員組織（兼担教員等は除く）及び教員数

職位	性別	教養	専門	基礎	療養	急性期	高齢者	こども	女性	こころ	合計
教　授	男	1	2								3
教　授	女		1		1		1		1	1	5
准教授	男					1					1
准教授	女			2	1	1		1	1		6
講　師	男	2									2
講　師	女			2	1			1	2		6
助　教	男				1					1	2
助　教	女			1	1	1	2	1			6
小計	男	3	2	0	1	1	0	0	0	1	8
	女	0	1	5	4	2	3	3	4	1	２３
	計	3	3	5	5	3	3	3	4	2	３１
助　手	男	0									0
助　手	女	2									2
合　計	男	8									３３
	女	２５									

（令和３年５月１日現在）

表の略称は以下のとおりとする。

①教養科目群＝「教養」

②専門基礎科目群＝「専門」

③専門科目群基礎看護学＝「基礎」

④専門科目群療養生活支援看護＝「療養」

⑤専門科目群急性期回復支援看護＝「急性期」

⑥専門科目群高齢者の健康生活支援看護＝「高齢者」

⑦専門科目群こどもの健康生活支援看護＝「こども」

⑧専門科目群女性の健康生活支援看護及び助産学＝「女性」

⑨専門科目群こころの健康生活支援看護「こころ」

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

２．年齢別教員数

	２０歳代	３０歳代	４０歳代	５０歳代	６０歳代	７０歳代	合計
男	0	2	3	2	1	0	8
女	0	2	5	9	8	1	２５
合計	0	4	8	１１	9	1	３３

（令和３年５月１日現在）

３．職階別教員数

	教授	特任教授	准教授	講師	助教	助手	合計
男	2	1	1	2	2	0	8
女	4	1	6	6	6	2	２５
合計	6	2	7	8	8	2	３３

（令和３年５月１日現在）

４．専任教員と非常勤教員の比率

比率	専任教員	非常勤教員
男	約２０％	約８０％
女	約５２％	約４８％

（内訳）	専任教員	非常勤講師	合計
男	８人	３４人	４２人
女	２５人	２３人	４８人
合計	３３人	５７人	９０人

（令和３年５月１日現在）

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

５．各教員が保有する学位、専門分野及び業績等

NO.	職位	氏名	保有学位	領域	研究業績（リサーチマップにて情報公表）
1	学長 教授	大久保清子	博士		https://researchmap.jp/k.ohkubo.t
2	学部長 教授	榊原久孝	博士	専門基礎科目群	https://researchmap.jp/read0011088
3	教授	石井成郎	博士	教養科目群	https://researchmap.jp/collabon
4	教授	大谷　恵	修士	専門科目群　こころの健康生活支援看護	https://researchmap.jp/megyukai
5	特任教授	櫻井　武	博士	専門基礎科目群	https://researchmap.jp/sakurai-2-takeshi
6	特任教授	下平唯子	博士	専門科目群　療養生活支援看護	https://researchmap.jp/read0181986
7	教授	田辺圭子	博士	専門科目群　女性の健康生活支援看護 助産学	https://researchmap.jp/read0153190
8	教授	野村千文	博士	専門科目群　高齢者の健康生活支援看護	https://researchmap.jp/read0182968
9	准教授	小倉久美子	修士	専門科目群　急性期回復支援看護	https://researchmap.jp/ogura_18
10	准教授	加藤千明	修士	専門科目群　こどもの健康生活支援看護	https://researchmap.jp/c-1312290
11	准教授	椙山委都子	博士	専門科目群　基礎看護学	https://researchmap.jp/kotaro-t
12	准教授	鈴江智恵	博士	専門科目群　基礎看護学	https://researchmap.jp/suzue.t
13	准教授	贊　育子	博士	専門科目群　女性の健康生活支援看護 助産学	https://researchmap.jp/nieikuko
14	准教授	畠山和人	修士	専門科目群　急性期回復支援看護	https://researchmap.jp/k.hatakeyama
15	准教授	増永悦子	博士	専門科目群　療養生活支援看護	https://researchmap.jp/e.masunaga
16	講師	伊東裕康	博士	専門基礎科目群	https://researchmap.jp/hiroyasu_ito

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

NO.	職位	氏名	保有学位	領域	研究業績（リサーチマップにて情報公表）
17	講師	大瀬恵子	修士	専門科目群　女性の健康生活支援看護 助産学	https://researchmap.jp/read0155471
18	講師	後藤美恵	学士	専門科目群　基礎看護学	https://researchmap.jp/m.goto.t
19	講師	谷純子	修士	その他	https://researchmap.jp/nakajun
20	講師	田畑真澄	修士	専門科目群　基礎看護学	https://researchmap.jp/mtabata
21	講師	田前英代	修士	専門科目群　こどもの健康生活支援看護	https://researchmap.jp/teitamae
22	講師	馬場美穂	修士	専門科目群　療養生活支援看護	https://researchmap.jp/m.baba
23	講師	肥田　武	修士	教養科目群	https://researchmap.jp/hidatakeshi
24	助教	小澤直樹	修士	専門科目群　療養生活支援看護	https://researchmap.jp/n.ozawa
25	助教	柿田尚子	修士	専門科目群　急性期回復支援看護	https://researchmap.jp/naonicky8787
26	助教	佐久間美里	修士	専門科目群　高齢者の健康生活支援看護	https://researchmap.jp/m-sakuma
27	助教	髙島孝晃	修士	専門科目群　こころの健康生活支援看護	https://researchmap.jp/t.takashima
28	助教	橋本侑美	修士	専門科目群　こどもの健康生活支援看護	https://researchmap.jp/y.hashimoto
29	助教	半田美穂	修士	専門科目群　基礎看護学	https://researchmap.jp/mhanda
30	助教	山下美智子	修士	専門科目群　高齢者の健康生活支援看護	https://researchmap.jp/M.Yamashita/
31	助教	吉田ひとみ	修士	専門科目群　療養生活支援看護	https://researchmap.jp/h.yoshida0930
32	助手	岩本由香里	修士		https://researchmap.jp/yiwmttk
33	助手	中山八重	学士		https://researchmap.jp/yaemonn
専任教員合計（学長含む）				３３名	

職位毎の五十音順

（令和３年５月１日現在）

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

四　入学者に関する受入方針及び入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は終了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること。

１．入学者受け入れ方針(アドミッションポリシー)

本学が求める学生は、本学の建学の精神と理念に共感し、自ら考え行動しようとする学習意欲の高い学生です。人々の健康な生活への支援と生活の質(QOL)の向上に強い関心と看護への目的意識を持った以下の人に、広く門戸を開きます。

①自ら考え探究する姿勢や学習意欲が高い人
②他者の考えを傾聴して生き方や意見を尊重できる人
③看護を探究する目的意識を持つ人
④人々や社会への貢献に関心がある人
⑤自ら健康管理をしようと努力する人
⑥非喫煙者

２．禁煙対策

医療職をめざす者として、一宮研伸大学では、開学から受験資格に「非喫煙者」という項目を掲げています。これは看護の心得を学ぶ学生のうちから精神面においても健康を意識できる環境であるとともに、将来、健康と命を守る医療従事者として活躍するための、大事な条件のひとつとして考えているからです。

喫煙は、喫煙者自身の健康を害するだけでなく、受動喫煙等により非喫煙者の健康をも害しています。また、医療費の増大など国民に不要の社会的コストを負担させる要因ともなっています。本学の取組みと意思を理解・支持してくれる学生さんをお待ちしています。

（令和３年５月１日現在）

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

３．入学者数、収容定員、在学者数、卒業（修了）者数、進学者数、就職者数

入学者数 （編入学含）	収容定員 （編入学含）	在学者数 （学年合計）	卒業（修了） 者数	進学者数	就職者数
９６人	３２０人	３６０人	８０人	１人	７９人
（０人）	３３２人				

（令和３年５月１日現在）

４．収容定員充足率

学部名 学科名	入学定員 （編入学定員）	（A）在学生数 （編入学）	（B）収容定員 （編入学）	（A/B*100） 収容定員充足率
看護学部 看護学科	８０人 （３年次６人）	３６０人 （内　０人）	３３２人 （内１２人）	約１０８％※１

※１編入学者含む

（令和３年５月１日現在）

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

五　授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること。

１．カリキュラム編成方針(カリキュラムポリシー)

本学の教育理念に基づき、『多面的に人間を理解する姿勢と人間の尊厳を守る倫理を基盤とした豊かな人間性と職業人として必要な教養を身につけ、「専門的な知識や技術と論理的思考に基づく判断力」、「根拠に基づく看護の実践力」を持つ職業人』を育成するために、以下の方針に基づいてカリキュラム(教育課程)を編成します。

１）幅広い教養と豊かな人間性を育むために、基礎分野の教養科目群に「人間・社会学関連科目」、「コミュニケーション関連科目」、「自然科学関連科目」を配置し、偏らずに幅広く履修することを奨励する。

２）論理的・批判的思考力、課題探求能力、問題解決能力、研究力の基礎を育み、自ら考えて行動できる人材を育成するために、ゼミナール形式の自律型少人数学習の科目や「総合ゼミナール」、「卒業研究」を配置し、基礎分野と専門分野の科目が連動して学べるように１年次から４年次の各学年に配置する。

３）健康や生活上の課題を持つ看護の対象に、科学的根拠と看護倫理に基づいた最適な看護を実践する能力を育むために、専門分野に専門基礎科目と専門科目を順序だてて配置する。

４）地域社会において多職種間やチーム間で連携・協働して看護を提供する基礎的な看護実践力を育むために、集団や個としての多様性の理解を深める科目を基礎分野と専門分野に配置する。

５）看護専門職者としての倫理観と看護職としての自己の確立の基礎を育み、地域社会に貢献する姿勢を育む科目を配置する。

６）地域の周産期医療を担う助産師の育成のための科目を配置する。

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

六　学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること。

１．学位授与方針(ディプロマポリシー)

本学が定めた卒業要件の単位を全て修得したものに卒業を認めます。以下のような能力を身につけ、かつ所定の単位を修得した学生に対して学位が認定されます。

看護師国家試験受験資格を取得するための要件として、卒業要件単位数は126単位です。助産師国家試験受験資格を取得できる助産師課程においては、看護師資格の卒業要件を満たすとともに、助産師国家試験受験資格に必要な科目の単位数を加え、145単位とします。

ディプロマ・ポリシーの具体的な到達目標の内容は、以下のとおりです。

１）看護の対象の文化や価値観の違いを理解して、看護倫理を踏まえて寄り添いながら看護の対象に関わることができる。

２）科学的根拠と専門的な知識・技術により、健康増進・健康回復、QOLの向上に寄与する看護実践の基礎を身につける。

３）保健医療福祉のチームの一員として、多職種と連携し協働することができる。

４）看護者として社会貢献を志向し、生涯学習に取り組むことができる。

２．学習の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準

①学習の成果に係る評価

各教科のシラバス参照

②卒業又は修了の認定に当たっての基準（学則）

一宮研伸大学　学則の第２７条及び第２８条のとおり

(卒業の要件)

第27条　本学を卒業するためには、学生は４年以上在学し、別表２の定めるところにより、所定の単位を修得しなければならない。

(卒業)

第28条　本学に４年以上在学し、本学則の定める授業科目及び単位数を修得した者については、教授会の議を経て、学長が卒業を認定する。

２　学長は、卒業を認定した者に対して、卒業証書を交付する。

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

※参考

学則　別表２　卒業要件に必要な履修科目の内訳と単位数

分野(区分)	全課程 必修科目	看護師課程		助産師課程	
		選択科目	卒業要件	選択科目	国家試験 受験資格 取得要件
教養科目群	16 単位	8 単位以上	24 単位以上	8 単位以上 (うち課程必修 3 単位※※)	24 単位以上
連携科目群	4 単位	－	4 単位以上	－	4 単位以上
専門基礎 科目群	25 単位	3 単位以上	28 単位以上	3 単位以上	28 単位以上
専門科目群	63 単位	7 単位以上 (うち選択必修 3 単位※)	70 単位以上	25 単位以上 (うち課程必修 22 単位※※ 選択必修３単位※)	89 単位以上
計	108 単位	18 単位以上	126 単位以上	34 単位以上 ※※※	145 単位以上

※　　選択必修：選択科目のうちどちらか１つ以上は、必ず履修する単位数。

※※　　課程必修：助産師課程選択の学生のみ、必修科目として履修する単位数。

※※※　助産師課程専門科目群で修得した単位のうち２単位は、専門科目群の選択科目を修得したものとして認める。

３．学位授与数または授与率

本学の学位授与数は以下のとおりです。

平成２９年度	平成３０年度	令和元年度	令和２年度
※	※	※	８０人

※平成２９年４月１日付け開学のため、学位の授与実績なし

（令和３年５月１日現在）

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

４．就職先の情報

都道府県名	病院名等（順不同）
愛知県内	社会医療法人　大雄会、社会医療法人宏潤会　大同病院、春日井市民病院、JA 愛知厚生連 江南厚生病院、一宮市立市民病院、日本赤十字社 名古屋第一赤十字病院、独立行政法人 国立病院機構 東名古屋病院、交易社団法人 日本海員掖済会 名古屋掖済会病院、JA 愛知厚生連 海南病院、稲沢市民病院、一宮西病院、愛知県厚生農業協同組合連合会　安城更生病院、藤田医科大学　岡崎医療センター、愛知県がんセンター病院、日本赤十字社 名古屋第二赤十字病院、名古屋大学医学部附属病院、名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター、名古屋市立大学医学部附属 東部医療センター、名古屋市立緑市民病院、北医療生活協同組合 北病院、国家公務員共済組合連合会 名城病院、独立行政法人労働者健康安全機構 中部ろうさい病院、小牧市民病院、公立陶生病院、JA 愛知厚生連 豊田厚生病院、あいち小児保健医療総合センター、半田市立半田病院、社会医療法人財団新和会 八千代病院、医療法人医仁会 さくら総合病院、
岐阜県	大垣市民病院、独立行政法人 国立病院機構 長良医療センター、岐阜大学医学部附属病院、市立恵那病院
三重県	桑名市総合医療センター、三重県立志摩病院
その他	国家公務員共済組合連合会 東京共済病院、社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院

（令和３年５月１日現在）

５．進学先の情報（新規追加）

都道府県名	人数
愛知県	１名

（令和３年５月１日現在）

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

七　校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること。

１．校地・校舎等の施設その他の学生の教育研究環境

（キャンパスの概要、運動施設概要及びその他の学習環境、主な交通手段）

１）校地・校舎等の施設（法人保有施設等も含む）

各種講義室	教員研究室	実習室Ａ
実習室Ｂ１，Ｂ２	実習室Ｃ	実習室Ｄ
マルチメディア教室	体育室	図書館
学生ラウンジ	常願通グラウンド	長島グラウンド
男女更衣室	学生食堂	きわみホール
その他（管理部門等）		

（令和３年５月１日現在）

２）施設の耐震化率

１号館	２号館	３号館	４号館	その他
耐震化済	耐震化済	耐震化済	耐震化済	耐震化済

（令和３年５月１日現在）

２．主な交通手段

１）尾張一宮駅、名鉄一宮駅からの交通アクセス

名鉄バス３番乗り場から「宮田本郷」行、「川島」行のどちらかで「中島通一丁目」下車（所要時間約１０分）。徒歩４分。

２）バス以外の通学方法

・自動車通学可

・バイク通学可

・自転車通学可（学生利用可駐輪場　約２８０台）

※駐車場は各自確保してください。学内への乗り入れはできません

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

八　授業料、入学料その他の大学が徴収する費用に関すること。

１．授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用

試験種別	１年次		２年次以降	
	前期	後期	前期	後期
入学金	200,000 円	－	－	－
授業料	340,000 円	340,000 円	340,000 円	340,000 円
教育充実費	200,000 円	200,000 円	200,000 円	200,000 円
実験実習費	200,000 円	200,000 円	200,000 円	200,000 円
小計	940,000 円	740,000 円	740,000 円	740,000 円
合計	1,680,000 円		1,480,000 円	

※助産師課程選択者は３年次１０万円、４年次２０万円の実験実習費が追加で必要となります。

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

九　大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること。

１．学生の修学に係る支援

１）アドバイザー制

アドバイザー制とは、アドバイザーと呼ばれる教員が、少人数の学生を担当し、定期的に学生と面接を実施して、履修計画や学修および学生生活で必要な指導・相談を行う制度でのことです。アドバイザーは必要に応じて家族に連絡を取り、学生・教員（２人）・家族の３者間で面談を実施します。

学生は、アドバイザー以外の自分が相談しやすい他の教員に、卒業後の進路選択(進学・就職)等について自主的に相談することもできます。

２）履修登録・変更の方法に関する相談窓口

履修登録・変更などの方法については、学修ガイダンスを参照して、まず自分で調べ、不明な点があれば、学務課に相談してください。なお、学務課への相談は、事務局の受付時間(８：５０～１７：１５)内に行ってください。

３）授業の内容に関する質問

授業に関する質問は、各科目の担当教員に対して行ってください。内線電話(設置場所：事務局前・4 号館 2 階)またはメールを利用して教員に連絡し、アポイントメントを取ってください。なお、教員研究室の区域に学生が立ち入ることはできません。

４）オフィスアワーの活用

科目の担当教員が学生個々の学修上の質問や相談に応じるための時間を、オフィスアワーといいます。オフィスアワーは各科目のシラバスに提示されています。

２．進路選択に係る支援

進路選択に係る支援については、１年次前期授業の[看護学入門Ⅰ][看護学入門Ⅱ]の中で、教員の看護分野（保健師、助産師、看護師、専門看護師）を学生に紹介する授業を実施している。

また、令和元年度にキャリアサポート室を立ち上げ、これまでの看護師教育の確かな実績と医療機関等からの信頼をもとに、就職・進学を徹底してサポートしている。インターンシップを含む就職活動の施策の企画・立案実施や病院対応及び求人開拓を行っている。

３．心身の健康等に係る支援

本学では学生が安心して大学生活を送るためのさまざまな取り組みを行っています。学生生活でのちょっとした心配事から疑問まで、誰に相談したら良いのか迷った時も、まず学務課を訪ねてください。

４．学生支援の取組

１）学習支援

学習に意欲的に取り組みたい人や勉強の仕方がわからない人や学習面での不安を

抱えている人の相談先を紹介しています。

２）キャンパスライフ支援

学生生活を有意義にするため、本学では学生の意見を募集しています。気軽に事務局前の意見箱に投書して下さい。

３）健康支援

心身の健康に不安のある人や健康診断の結果について相談したい人の相談先を紹介しています。学校保健安全法に準じて、毎年４月に定期健康診断を実施しています。学生はこの健康診断を必ず受けなければなりません。やむをえない理由により受けられない場合は、自費で医療機関を受診して、本学で実施する健康診断項目の結果を記載した診断書を提出しなければなりません。インフルエンザ対策として流行期には希望者に予防接種も実施(自己負担)しています。

また、健康診断結果により、個々の学生に対して健康指導を行います。保健休養室は１号館及び３号館にあります。病気、負傷等の場合は応急処置が受けられます。学務課に連絡して下さい。

学生生活の中で、不安や迷い等がある時、イライラしたり憂鬱な時は、アドバイザーへの相談のほか、学生相談室で心理カウンセラーによる相談を受けることができます。週１回実施していますが、これ以外でも受け付けています。

５．修学資金に係る支援特待生制度・奨学金等について

１）特待生制度について

①2020 年度以降の入学生については、１年前期分については、入学式の成績優秀者に対して、授業料の全額又は半額の免除を行います。１年後期分以降については、半期ごとに各年次の前の期（前セメスター）の学業優秀者（GPA の上位者）により審査します。

②2019 年度以前の学生は、前年度の学業優秀者（GPA の上位者）に対して、授業料の全額又は半額の免除を行います。期間は、１年間です。

２）日本学生支援機構（JASSO）

奨学金とは、経済的理由で修学が困難な優れた学生に学資の貸与を行い、また、経済・社会情勢等を踏まえ、学生等が安心して学べるよう「給付」または「貸与」する制度です。奨学金には、「給付型」の奨学金と「貸与型」奨学金があります。

（１）定期採用（新規申し込み者）

「給付型」奨学金（高等教育の修学支援新制度）

経済的理由で大学への進学をあきらめないよう、2020 年 4 月から進学・進級する学生に対して、給付奨学金の対象者が広がりました。

世帯収入の基準を満たしていれば、成績だけで判断せず、しっかりとした「学ぶ意欲」があれば支援を受けることができます。

また、給付型奨学金の対象となれば、授業料・入学金が免除または減額されます。

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

「貸与型」奨学金

人物・学業ともに優れ、かつ健康であって経済的に困っていることにより、著しく修学が困難であると認められた場合に利用できる制度です。

奨学金の種類	貸与月額
第一種【無利子貸与】	＜自　宅＞最高 5.4 万円　＜自宅外＞最高 6.4 万円
第二種【有利子貸与】	2 万円から 12 万円(1 万円刻み)
入学時特別増額【有利子貸与】	10 万円から 50 万円(10 万円刻み)

区分	授業料 入学金減免	給付奨学金支給額		給付奨学金受給中の 第一種奨学金貸与月額	
		自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学
第 1 区分	3/3 免除	38,300 円	75,800 円	0 円	0 円
第 2 区分	2/3 免除	25,600 円	50,600 円	0 円	0 円
第 3 区分	1/3 免除	12,800 円	25,300 円	21,700 円	19,200 円

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

６．教育上の目的に応じ学生が習得すべき知識、及び能力に関する情報
（履修モデルの設定、主要科目の特徴、科目ごとの目標等）

１）履修モデルの設定

本学のカリキュラムは、看護師及び助産師の資格取得を目指し、保健師助産師看護師学校養成所指定規則に基づいた履修モデルが設定されている。

２）主要な科目概要（抜粋）

教養科目群	心理学 人間の心の仕組みや働き方に関する社会心理学（人間関係）及び発達心理学を中心に、心理学領域の諸理論を学ぶ。『エリクソンの発達段階』の概念を基本に、子どもの健やかな成長、青年、成人、高齢者における発達とは何か、人の発達はどのようなものか、発達段階別の特徴とともに、発達を阻害する要因及び発達を促すための支援についても理解する。これらの学びから、人間理解を深め、良好な人間関係を築くための自己と人間関係のあり方を考察する。
連携科目群	教養ゼミナール 本科目では、大学における学修に必要なレポートの文章構成（序論・本論・結論）、文章表現、図表の効果的な書き方・使い方、文献表記などの基本的な表現方法を学ぶ。そのうえで、少人数のグループ学習により、関心のあるトピックスに関するレポート作成の過程（文献の種類、文献検索・収集、文献の読み方、エビデンスの質の見分け方、レポートの作成、発表や討論）を行う。これらの学修を通して、基本的な学修スキルを身につけると共に、大学における学修 への意欲を高める。
専門基礎科目群	生化学 人間の生命、身体の維持、食物の体内での利用過程などをはじめとする生命活動における生体中の生化学的機能とその仕組みについて学修する。具体的には、(1)生命体としての人体を概観し、細胞複製及び細胞を構成する各種成分の役割、(2)人体を構成する臓器の機能がどのように発揮されているか、(3)タンパク質、アミノ酸、糖質、脂質の代謝経路、及び代謝異常と遺伝病の発症メカニズムについて学ぶ。

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

専門科目群	基礎看護学Ⅰ 意図的な看護実践とは何かを問い、クリティカルシンキング、対人関係スキル及び看護技術を活用した計画的な看護実践の意義を理解する。また、看護実践において、看護の対象に必要で効果的な看護を導き実践するためのアセスメントや、看護の基本となる用語や概念、方法について学修する。さらに、主要な看護理論や看護に関連する領域の理論を紹介し、理論がどのように看護の実践に活用されているか、また看護学の発展との関係で理論のもつ意義を学ぶ。
助産師課程 専門科目群	周産期医学論 妊婦初期から中期・末期、産後における代表的な疾患について、疫学的状況、病態、特徴的な症候、治療法、予後等の基本的事項を学修する。授業では、可能な限り症例を提示し、母親及び新生児の正常からの逸脱を早期に発見、予知、さらには予防するために必要な知識や判断について、事例検討を行う。また、公衆衛生的な取り組みや倫理的事項についても、事例を検討することを通して理解を深める。

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

十　その他、本学の教育研究情報で学長が公開を必要と認めること。

１．留学生数及び海外派遣学生数

本学の留学生数は以下のとおりです。

なお、在学生数に対する留学率は０％です。

平成２９年度	平成３０年度	令和元年度	令和２年度
０人	０人	０人	０人

（令和３年５月１日現在）

本学の海外派遣学生数は以下のとおりです。

なお、在学生数に対する留学率は０％です。

平成２９年度	平成３０年度	令和元年度	令和２年度
０人	０人	０人	０人

（令和３年５月１日現在）

２．海外の協定相手校

協定相手校
令和３年５月１日現在　なし

（令和３年５月１日現在）

３．社会貢献活動(FD・SD 委員会)

実施年度	活動名	概要
平成３０年度	公開講座	いつまでも健康で過ごすために！ ―感染予防の視点から―
令和元年度	公開講座	睡眠は脳と心の栄養 ―こどもからお年寄りまで睡眠改善健康法―
令和２年度	公開講座	新型コロナウイルス感染症の影響を受け実施なし
令和３年度	公開講座	脳卒中の予防と退院後の生きがいづくり ※令和３年１０月１６日（土）への実施に向けて検討中

（令和３年５月１日現在）

４．大学間連携

大学間連携
愛知学長懇話会へ加入

（令和３年５月１日現在）

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

５．産官学連携

産官学連携
令和３年５月１日現在　なし

（令和３年５月１日現在）

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

十一　寄附行為の内容の公開

最新の寄附行為を一宮研伸大学ホームページ上で公開している。

十二　監事の監査報告書の内容の公開

各年度の事業報告書内で公開している。

十三　財産目録、貸借対照表及び収支計算書の公開

各年度の事業報告書内で公開している。

十四　事業報告書の公開

各年度で取りまとめ、一宮研伸大学ホームページ上で公開している。

十五　役員名簿（理事・監事及び評議員の氏名）の公開

一宮研伸大学ホームページにて公開している。

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

十六　役員報酬等の支給の基準

役員の報酬等の支給の基準は、「学校法人研伸学園　役員及び評議員の報酬等規程」及び「学校法人研伸学園　役員の退職金規程」に基づき支給されている。

学校法人研伸学園　役員及び評議員の報酬等規程

（目的）

第１条　この規程は、学校法人研伸学園（以下「学園」という。）寄付行為第５条に定める理事及び監事の職にある役員及び第２１条に定める評議員の報酬等に関し必要な事項を定めることを目的とする。

（報酬等）

第２条　役員及び評議員の報酬とは、役員及び評議員に支給する給与等をいう。

２　役員給与支給額は理事長が決定する。

３　役員及び評議員の交通費は次のとおりとする。ただし、交通費の額を超える場合は実費を支給する。

会議出席交通費　　１日　５，０００円

（支給対象者）

第３条　給与の支給は、常勤理事・監事のみとし、非常勤理事・監事には理事会等出席時に交通費のみ支払うこととする。

（給与非支給者）

第４条　常勤理事・監事であっても本学園の専任職員として給与の支給を受ける役員及び評議員には給与を支給しない。

（改廃）

第５条　この規程の改廃は、理事会の議を経て理事長が定める。

附　則

この規程は、平成２８年５月２６日から施行する。

学校法人研伸学園　役員の退職金規程

（目的）

第１条　この規程は、学校法人研伸学園（以下「学園」という。）の寄附行為第５条に規定する役員の退職金支給に関する事項を定める。

（適用範囲）

第２条　この規程は、学園の常勤の理事並びに監事（以下「役員」という。）に適用する。

（退職金の支給）

第３条　常勤理事が退職したときは、本人に死亡による退職の場合はその遺族に支給する。ただし、職員として学園退職金規程の適用を受ける場合は、役員退職金は支給しない。

２　非常勤役員には、退職金は支給しない。

（退職金の支給制限）

第４条　次の各号の一に該当すると理事会が決議した場合は、退職金は支給しない。

一　懲戒による罷免

二　禁固以上の刑に処せられたことによる退職

（退職金の支払方法）

第５条　退職金は、本人又は遺族の指定した金融機関の預金口座への銀行振込により支給する。

（退職金の額）

第６条　退職金の額の計算は、学園退職金規程に準ずる。

（特別功労金）

第７条　特別の功労があった役員には、理事会の決議をもって功労金を支給することができる。

（退職金の支給時期）

第８条　退職金は、原則として、退職の日から１ケ月以内に支給する。

（改廃）

第９条　この規程の改廃は、理事会の議を経て行うものとする。

附　則

この規程は、平成２８年５月２６日から施行する。

令和３年度　一宮研伸大学開示情報

十七　その他、法人の情報で理事長が必要と認めること。（自己点検評価専門部会）

17-1. 自己点検・評価結果

完成年度を迎え、自己点検・評価委員会を設立し、準備を進めている。

17-2 認証評価の結果

完成年度後に３年以内に認証評価を受審する予定である。